



飛鷹生コンクリート株式会社 SDGs宣言

当社は、「品質管理・工夫・改善・実行」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2023年2月1日

飛鷹生コンクリート株式会社

代表取締役 飛鷹 康志



重点項目(ターゲット2030)

コンクリートで地域を守る

工夫・改善に努め、より良い生コンクリートの提供を実行します。現場への輸送に際しても、品質に責任を持ち、地域インフラの安全に貢献します。

【主な取り組み】

日本工業規格(JIS)・ISO9001の取得、品質基本方針の策定と徹底、不測の事態への対応手順の策定、保険への加入、工場の整理整頓、安全基準の策定



安心して働ける職場づくり

従業員の声に耳を傾け、従業員一人ひとりの個性と多様な働き方を認め、従業員とその家族が幸せになる職場整備に取り組みます。

【主な取り組み】

従業員との対話、ハラスメント撲滅、長時間労働の是正、育児休暇取得の推進、社内教育体制の構築(外部研修・ドライバー研修・資格取得支援)



ガバナンスの強化

コンプライアンス強化により、経営の透明性、公正性を高め、企業の持続的な成長と企業価値の向上に努めます。

【主な取り組み】

外部意見の傾聴、経営理念の徹底、各担当部署責任者の法令確認、情報管理の徹底、社内コンプライアンス研修の実施、公正な取引の遵守



環境負荷の低減

水管理や生物多様性保全を重要な経営課題として位置づけ、適正な排水処理や、生物に配慮した生産工程計画により、自然環境保全に取り組みます。

【主な取り組み】

洗い水等循環システムの導入、生物多様性に配慮した生産工程計画の策定と実施、地元の清掃活動や献血参加、組合を通じた「生活用水供給」への協力



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。